

しても母天体がタマネギ構造のように層構造をしていたというような単純なものとは考えにくい。

8. おわりに

同じようなことを他の族についても現在検討中である。しかし残念なことに色指数の誤差が現在のところかなり大きいし、そもそもそれらのデータの数が少ない。自転のデータは大変重要であるが数えるほどしかない。小惑星のデータは最近急速に増えつつあるようだが、小

惑星の数はとにかく多い。現在、新しいデータによって新しいテーマ、疑問が多く生じ、ある意味では楽しい時期と言えるが、一歩進んでこれらの問題を解決しようとするデータ不足というかべにぶつかる。ファミリーの問題は小惑星の内部構造や組成についての手がかりを与え、衝突の力学を調べるよいサンプルともなり、小天体の衝突による進化過程の研究の諸問題を集約して持っている。族の系統的な観測および研究の重要性を特に強調したいと思う。

お知らせ

東京大学理学部天文学教室助教授公募

下記により公募いたします。

1. 公募人員 助教授 1名
2. 専門分野 天文学
3. 着任時期 決定後なるべく早い時期

4. 提出書類 履歴書、研究論文リスト、推薦書(他薦の場合)
5. 締切期日 1982年11月30日(必着)
6. 宛先 (〒113) 東京都文京区弥生 2-11-16
東京大学理学部天文学教室主任
堀 源一郎

わが国唯一の天体観測雑誌

天文ガイド

定価380円(〒70) '82-12月号・11月5日発売!

12月のおもな内容

- ★年末の12月30日、今年2回目の皆既月食。宵から始まって最高の条件の月食です。藤井旭さんのガイドで。
- ★来年はどんな天文現象が見られるのでしょうか? 好条件の木星がかくされる星食もあり、夏のペルセ群もこれまた好条件。1983年の天文現象をまとめて紹介。
- ★東京天文台に新しく建設された西独カールツァイス製の子午環を吉沢正則さんが、くわしく解説。
- ★この夏ギリシアで開かれた天文学会の様子を大脇直明に語ってもらいました。
- ★ほかに、12月30日の月食撮影ガイド、マイコン教室、テレスコープ、私の愛機、流星群・彗星ガイド…など

創刊35年 他の追隨を許さない! 天文年鑑 1983

予定価480円★11月中旬発売

B6判のハンディサイズ、
星空への便利な案内書。

毎年、毎年 爆発的に売れています

1月から12月までの空の案内のほかに、

惑星、小惑星、流星、彗星、
新星、変光星の一年間の予報、
天体観測に最低限必要なデータ、
前年の天文界トピックス
などを満載した 観測必備書

誠文堂新光社 〒101 東京都千代田区神田錦町1-5
振替東京7 6294 電話03(292)1221